

特集

研究の普及を支えるシステム

研究を普及させていくために考えるべきこととは 前田樹海

主要な論文作成マニュアルからみえてくるもの 江藤裕之

看護系学会の投稿システムからみた看護研究論文の展望 谷津裕子, 中木高夫

●特別記事

パトリシア・ベナー博士来日講演 in 京都

看護教育と看護実践において、臨床的な知識を発達させるには パトリシア・ベナー

●提言

Mixed Method を用いた看護研究 古川亮子

●連載

Words, words, words. —学際的なダイアログをめざして・2 江藤裕之

看護研究の基礎—意義ある研究のためのヒント・8

データ収集法②—インタビューの技法 坂下玲子

編集後記

●新年を迎え、表紙と一部デザインが変わりました。表紙はこれまで、1年を通して基調の色を固定し、「Vol.(巻)」で違いを表わしてきましたが、号の違いがわかりにくくなる憾みもありました。そこで、毎号、つまり「No.(号)」で色を変えていくことにしました。年7回発行、七色の変化が目印です。●さらに、新連載もスタートです。質的研究に不可欠な「Words(ことば)」。研究の原点であるその数々を、言語学の視角から掘り下げる必読の連載です。●昨年12月、日本看護科学学会学術集会@高知における「グローバル化のなかでの看護学のあり方」と題する南裕子氏の講演は、世界に向けた日本の看護学の未来を力強く語って、とても印象的でした。まさに本特集も年初にふさわしく、未来を見据えた充実の内容です。世界は広く、各国の取り組みも多様ですが、研究の発展をめざそうとするエネルギーやダイナミズムが、国の違いを超えて伝わってきます。日本の看護学も、さまざまな国から刺激を受けながら、世界を拓いていくことを祈ります。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。(小長谷)

看護研究 第45巻 第1号(通巻236号) 2012年2月15日発行(増刊号を含め年7回発行)

発行: 株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2011, Printed in Japan

販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

「看護研究」編集室: (03)3817-5775 電子メールアドレス kanken@igaku-shoin.co.jp 担当/小長谷・伊藤

1部定価1,890円(本体1,800円+税5%)

2012年年ざめ予約購読料(税込、配送料弊社負担、増刊号を含む7冊):

冊子版12,600円 冊子+電子版17,600円 電子版/個人12,600円 電子版/共有14,490円

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

●編集顧問(五十音順)

小島操子

聖隷クリストファー大学・教授(学長)

中島紀恵子

新潟県立看護大学・名誉教授

中西睦子

国際医療福祉大学・教授(看護学科長)

前原澄子

京都橘大学看護学部・教授(学部長)

南 裕子

高知県立大学・学長

●編集協力者

阿曾洋子/荒川靖子

井部俊子/蝦名美智子

太田喜久子/岡谷恵子

片田範子/金井Pak 雅子

上泉和子/川口孝泰

河口てる子/川村佐和子

黒田裕子/高橋泰子

近田敬子/筒井真優美

水流聡子/野嶋佐由美

早川和生/舟島なをみ

村嶋幸代/森 恵美

安酸史子/山本あい子

横尾京子